



春に舞う水神祭の神楽

令和7年度の展望と課題

新会長さんへ期待

会長 早川 淑男

日頃より地区連をはじめ町会・自治会の皆様には当協議会の活動に関し格別のご理解、ご協力を賜り改めて厚くお礼申し上げます。

昨年は元旦早々能登半島地震が発生し不安な年明けとなりましたが、船橋市は幸い大きな災害もなく、多くの地区連、町会・自治会において夏祭りや運動会、敬老会など各種活動に取り組みられたことと思います。役員の皆様をはじめ携わった多くの方々本当にご苦労様でした。

そして今年4月から5月、各町会・自治会において役員改選が行われ、多くの新会長さんが誕生しました。

現在、当協議会には令和7年4月1日現在772町会・自治会が加盟しておりますが、このうち6割以上のところが会長が交代されたのではないのでしょうか。何人もの新会長さんからお話を伺いました。輪番だから引き受けた方、抽選で当たった方、なり手がいないので返り咲いた方、もちろん長年にわたって就任されていらっしゃる方などたくさんの方々がいらっしゃいます。会長の仕事は多岐にわたります。行政に対する補助金申請に始まり、防犯灯管理やごみ収集ステーションの管理を行っているところもあります。夏まつりや盆踊り、秋まつり、敬老会、運動会などの各種の事業計画や運営などもあります。さらにはいつ起きるか分からない大地震などの災害対策、依然として続く電話詐欺、昨年来横行している闇バイトによる凶悪犯罪への

の自衛呼びかけ、防犯パトロールの継続や防犯カメラ設置などやろうと思えば枚挙にいとまがありません。もちろんこうした取り組みには多くの課題があります。

高齢化により担い手が不足していることや各種行事への参加者の減少などにより活動をたくともできないところも数多くあります。新会長さん方には「ご苦労も多いと思いますが、町会・自治会は地域によって結ばれ、速くの親戚より近くの

他人同士、共助による繋がりが極めて重要であることは言うまでもありません。自連協は各地区連や町会・自治会の実情を伺いながら、機に適切な対応が図れるよう努力していきたいと考えております。

あわせて住みよいまちづくりの基盤組織として、行政と共に協働して「安全・安心なまちづくり」を目指してまいります。

千葉県自治会連合会理事会開催

千葉県自治会連合会第2回理事会在令和7年3月24日に市川市の一八幡市民交流館ニッポートで開催されました。

幹事市市川市の小林俊之会長の挨拶の後、令和6年度議事に入りしました。

議案第1号、令和6年度事業報告について

議案第2号、令和6年度収支決算見込みについて

議案第3号、令和7年度事業計画(案)について

議案第4号、令和7年度収支予算(案)について

議案第5号、市川市自治会連合協議会創立60周年記念事業「第7回ちば自治会地域サミットin市川」の後援について

議案第1号の報告に全国自治会連合会で役員改選があり新会長に香川県の岩崎

正朝氏が就任されました。

その他報告事項については承認されました。

議案2号の収支決算見込みについては承認されました。

議案3号の事業計画(案)については承認されました。

議案4号の収支予算(案)については承認されました。

議案5号の市川市自治会連合協議会創立60周年記念事業として「ちば自治会地域サミットin市川」の開催に当たり、主催の市川市自治会連合協議会から、

後援に千葉県自治会連合会をとの提案があり、原案通り承認されました。

この事業が、令和7年11月の開催予定であることから、詳細についてはこれから協議していくことになりませんが、記念事業ですので是非成功されるよう応援していきたいと思っています。

執行部

① 多くの自治会で防犯パトロールをしている会員の高齢化に直面している。パトロールは継続的に必要だが、個々の防犯意識の向上を図る注意喚起もして

② 防犯講演会や防犯啓発チラシの配布、市の広報紙などで住民への注意喚起をしている。

③ 各市共防犯カメラ、カメラ付き防犯灯の設置に積極的に取り組んでいる。

【課題と取組み】

① 多くの自治会で防犯パトロールをしている会員の高齢化に直面している。パトロールは継続的に必要だが、個々の防犯意識の向上を図る注意喚起もして

② 防犯講演会や防犯啓発チラシの配布、市の広報紙などで住民への注意喚起をしている。

③ 各市共防犯カメラ、カメラ付き防犯灯の設置に積極的に取り組んでいる。

【課題と取組み】

① 多くの自治会で防犯パトロールをしている会員の高齢化に直面している。パトロールは継続的に必要だが、個々の防犯意識の向上を図る注意喚起もして

② 防犯講演会や防犯啓発チラシの配布、市の広報紙などで住民への注意喚起をしている。

③ 各市共防犯カメラ、カメラ付き防犯灯の設置に積極的に取り組んでいる。

【課題と取組み】



近隣7市住民自治組織代表者会議開催

第34回近隣7市自治組織代表者会議

7月21日に浦安市役所で開催されました。

幹事市の浦安市より事前に各所に提示された2議題の質問に対する回答を基に質疑応答が行われました。

議題1、昨今の凶悪な強盗事件と町会・自治会の防犯対策について

この議題については深刻な社会問題として、各市・町会・自治会が対応策に苦慮している問題です。

【現状について】

各市ともデジタルツールの活用には高い関心がある一方で、高齢化の影響もあり、パソコンやスマートフォンに慣れてない世代が多いと回答。

一部自治会でデジタル活用でホームページを開設しても、更新ができない、会員が対応出来ない等まだ温度差があるのが現状。しかしこれから先、デジタルツールの活用は解らないとか、出来ないとかに関わらず、多方面から導入されてくるでしょう。今、ペーパーレス時代だそうで次はデジタル化なのかと、共通課題の情報交換は今後も続していくこととなります。

事務局 藤本 千恵子



令和6年度

自連協活動

船橋市自治会連合協議会は、令和6年度事業計画に基づき、その活動を次のとおり行いました。

令和6年度は、特記すべき混乱もなく平常業務に戻り、安心なまちづくりに専念できた年となりました。

本年度の活動実施内容については、事業計画に基づき実施した事業を次のとおり報告いたします。

1. 会議
常任理事会(6回)、執行部会(12回)を開催し、協議会運営に必要な事項の審議が行われました。

2. 地区連絡協議会を中心とした広域的活動
本会常任理事会で決定された事項を周知の上、地区として各種イベントを開催することで、親睦と友和が図られました。

3. 地区ブロック会議の開催状況
地域における共通する諸問題、課題への対応や対策を推進するため令和6年度は、東部、中部の2ブロックが開催しております。

4. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

5. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

6. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

7. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

8. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

9. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

10. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

11. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

12. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

13. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

14. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

15. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

16. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

17. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

18. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

19. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

20. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

21. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

22. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

23. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

24. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

25. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

26. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

27. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

28. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

29. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

30. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

31. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

32. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

33. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

34. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

35. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

36. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

37. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

38. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

39. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

40. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

41. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

42. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

43. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

44. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

45. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

46. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

47. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

48. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

49. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

50. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

51. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

52. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

53. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

54. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

55. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

56. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

57. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

58. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

59. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

60. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

61. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

62. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

63. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

64. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

65. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

66. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

67. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

68. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

69. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

70. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

71. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

72. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

73. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

74. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

75. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

76. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

77. 新春懇親会
各町会・自治会長、相互の親睦を深め、賀詞交換や地区間の情報交換により、相互の親睦を深めました。

78. 慶弔
本会慶弔規程に基づき弔意を表しました。

79. 表彰
本会表彰規程に基づき、表彰22名、感謝状51名の方々に表彰しました。

80. 諸団体との連携
関係機関や諸団体が開催している市民生活に関する審議会、協議会等の会議や行事等に参加し、意見を述べました。

令和6年度船橋市自治会連合協議会収入支出決算書 (自 令和6年4月1日～至 令和7年3月31日)

[収入]				
項目	予算額	収入額	比較(△減)	説明
1. 会費収入	5,940,000	5,931,990	△ 8,010	会費@30円×197,733世帯
2. 市補助金	9,000,000	9,000,000	0	事業費補助金
3. 繰越金	8,691,924	8,691,924	0	令和5年度からの繰越金
4. 諸収入	60,076	108,064	47,988	広告掲載料、事業負担金、利息他
収入合計	23,692,000	23,731,978	39,978	

[支出]				
項目	予算額	支出額	比較(△減)	説明
1. 総務費	5,990,000	3,468,076	2,521,924	
(1) 会議費	1,550,000	947,586	602,414	
旅費	1,400,000	832,000	568,000	執行部会、常任理事会等会議旅費
運営費	150,000	115,586	34,414	総会、執行部会、常任理事会等会議運営費
(2) 渉外費	1,120,000	448,436	671,564	
渉外費	1,000,000	428,436	571,564	地区諸事出張、会長、副会長旅費等
慶弔費	120,000	20,000	100,000	香典
(3) 事務管理費	3,320,000	2,072,054	1,247,946	
文具費	150,000	81,409	68,591	事務用消耗品等
印刷費	2,200,000	1,362,943	837,057	総会資料印刷、電子複写機使用料等
郵送料	750,000	454,782	295,218	各種通知、資料等送料
備品購入費	190,000	172,920	17,080	プリンター
備品修繕費	30,000	0	30,000	
2. 事業費	7,861,000	6,546,141	1,314,859	
(1) 自治振興費	5,901,000	5,063,321	837,679	
地区活動費	4,251,000	4,248,890	2,110	地区連助成金
行事運営費	500,000	237,241	262,759	新春懇親会開催費
調査研究費	1,000,000	541,190	458,810	視察研修費
組織対策費	150,000	36,000	114,000	ブロック会議助成金
(2) 表彰費	460,000	378,716	81,284	賞状印刷、記念品、筆耕料等
(3) 部会事業費	1,500,000	1,104,104	395,896	部会・委員会活動費
3. 会報発行費	5,000,000	4,881,668	118,332	会報発行費(3回)
4. 雑費	100,000	39,600	60,400	
5. 予備費	4,741,000	0	4,741,000	
支出合計	23,692,000	14,935,485	8,756,515	

収入金額 23,731,978円
支出金額 14,935,485円
差引残高 8,796,493円 (次年度への繰越金)

上記のとおり会計決算報告いたします。

令和7年4月9日
船橋市自治会連合協議会
会計 武田 久志

令和6年度中の会員数の増減

	自治会数	世帯数	自連協加入数	加入世帯数
令和6年3月	892	206,037	772	200,576
令和7年3月	900	203,560	772	197,993
年度中の増減	8	△ 2,477	0	△ 2,583

令和6年度中に結成された町会・自治会

・タキノイ菜々のに町会	10世帯 (三田習地区)
・グラファール南三咲1丁目自治会	41世帯 (三咲地区)
・坪井町パークヒルズ自治会	24世帯 (坪井地区)
・三咲2828自治会	8世帯 (三咲地区)
・金杉1丁目自治会	15世帯 (高根・金杉地区)
・二和東六丁目自治会	22世帯 (二和地区)
・グラファール三咲4丁目自治会	13世帯 (三咲地区)
・二和西2丁目16番自治会	17世帯 (二和地区)
・二和西2丁目自治会	24世帯 (二和地区)
・未来につなぐ二和西6・9自治会	23世帯 (二和地区)
・リラ船橋三咲自治会	14世帯 (二和地区)

令和6年度中に解散された町会・自治会

・二和東ぐみの会	7世帯 (二和地区)
・若松二丁目分譲自治会	576世帯 (湊町地区)

部会・委員会活動

①広報、②防災、③環境衛生、④青少年教育、⑤福祉、⑥防犯6部会を特別委員会として、7組織対策、8不法駐輪防止、9まちづくり活性化3委員会を設置し、各常任理事が業務を分担し、事業の推進を図りました。

1. 広報部会

広報紙「自連協だより」は、例年3回(1月、5月、9月)発行し、各地区で取り組んでいる各種事業、情報等の発信を行っており、令和6年度は、3回発行しました。

2. 防災部会
11月24日(日)総合防災訓練を主市民参加型で実施しました。

3. 環境衛生部会
令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

4. 青少年教育部会
地域の教育力向上をめざして、教育団体との連携を強め、青少年健全育成と地域における諸問題に取り組ましました。

5. 防犯部会
「自治会活動に貢献された功績を称える」とともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

令和6年度中にお亡くなりになられた役員・理事の方

「自治会活動に貢献された功績を称える」とともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

令和6年度は、今後取り組んでいきたい課題について意見交換をしました。

視 点

今改めて考える「SDGs」

SDGs、誰もが一度は耳にしたことがあり、目にしたことがあるものの、口グマック。「持続可能な開発目標」です。今私たち人類は、貧困、紛争、気候変動、感染症など数多くの課題を抱えており、このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなるといわれる危機感から、2015年国連サミットにおいて2030年までに達成すべき17の目標が採択されました。達成期限まであと5年。今改めて、

「貧困をなくそう」、日本では、共同募金や歳末助け合い募金などを通じ取り組んでいます。町会では負担が増えているところもありますが、継続して協力できればと思っています。

「すべての人に健康と福祉を」、町会・自治会又は公民館などの多くで取り組んでいるシルバーハビリ体操や行政による高齢者健康診断、社会福祉協議会の

各種事業などはこの目標に該当し相応の効果が得られています。

「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、エアコンの温度を調節したり、冷蔵庫の開け閉め回数を減らす、家庭内電気や防犯灯のLEDへの変更、太陽光パネルの設置など日本では節約も兼ね一般的になっているように思います。

「住み続けられるまちづくり」、防災、防犯、顔の見える関係づくりを通じて、「安全で安心なまちづくり」は正に町会・自治会の役割です。引き続き皆様と力を合わせ取り組んでいきたいと思っています。

「つくる責任、つかう責任」、一人ひとりが「3R(リデュース、リユース、リサイクル)」に取り組んでい

ます。

みの発生抑制、再使用、再生利用」に取り組むことですが、市民の皆様にはしっかりと定着しています。

「気候変動に具体的な対策を」、2023年夏の猛暑が続いています。地球温暖化が原因と言われている。皆様と共に節電、節水に心掛けるなど省エネへの配慮をしていき

たいと思います。船橋市も2021年から地球温暖化防止対策として「ふなばし」の力で、減らせC O₂のキャッチコ

ピーを掲げゼロカーボンに取り組んでい

ます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



べき目標はいくつもありませんが、持続可能な未来のため、お互いに「他人事」ではなく「自分事」として心掛けたいと思います。

会長 早川 淑男

合同視察研修会に参加して

青少年教育部会

船橋市自治会連合協議会と船橋市青少年の環境を良くする市民の会との合同視察研修会が令和6年12月17日(火)に行われました。

今回は市民の会が担当で実施され、早川会長よりご挨拶を頂き32名の参加者が船橋市役所を出発しました。快晴に恵まれ、紅葉に感激して視察先に向かいました。

市原青年矯正センターは日本初の障害がある若年受刑者の処遇に特化した施設

防犯カメラ付き防犯灯

防犯部会

振り込め詐欺による被害が膨大な額に及んだ令和5年でしたが、船橋市と皆様の協力と努力で何とかしよ

うと活動した令和6年度で、警察・市役所・市民の協力の甲斐もあり被害件数は減少していた。凶悪な特殊詐欺や強盗集団の暗躍等、今までの時代では考えられない事件の被害が続出しました。私たちの防犯

に対する取り組みも公助から共助に、地域力を強める工夫が求められています。防犯カメラの設置等が有効な手段ではと、考慮されま

す。

飯山満3丁

目町会では、長い間の懸案だった町会内の防犯カメラの設置に、「防



感銘を受けまし

た。

施設内の訓練機材にも工夫が施された物が多く見受けられ、私たちにも参考にさせて頂きたい器具がありました。

青年矯正センターを見学させて頂き、施設の素晴らしい職員のもてなしに感謝してセンターを後にしました。

部会長 加瀬 武正

組織対策委員会 報告

組織対策委員会

令和6年度の第一回委員

会は5月17日に開催しまし

た。

議題

一、町会・自治会加入促進パンフレットの内容について「不公平である」との意見を一部受け、変更を致しました。

二、今年度の新任会長研修会について開催するか否か検討しました。

委員長 文川 和雄



待望の会館建替え

交流・事務機能備える

習志野台8丁目町会

習志野台8丁目町会(1,075会員)が10年来の悲願であった「習志野台8丁目会館」を建て替えた。会館は習志野台8の23の敷地154㎡に木造2階建171㎡です。

500会員時の1986年に平家で建設した会館は、会員増に備えて1993年に2階を増設。2011年の東日本大震災で壁などが損壊し修理をしたものの劣化を防げないため、2015年に常任理事会で「2023年の町会設立60周年事業として会館建替えの検討」を始めた。

2020年に会館建設委員会を設置しました。会員

習志野台8丁目町会

会長 栗山正隆

への説明会開催や町会新聞「昂」で会館建替えの進捗を広報しました。

2013年に「認可地縁団体」の認可を取得していたため金融機関、建設業者との折衝に手間はかかりませんでした。建設業者は公募し7社の応募を得ました。設計、建設費など町会の要望に応えた株式会社秀榮を建築請負に選びました。

1996年からの会館建設費は金2,800万円と船橋市補助金1,780万円、旧会館解体費を含む建設費は金1,780万円です。歩道から玄関にスロープを入れる、車いすで利用できるトイレなどバリアフリー化を図りました。



第2回桜祭りを開催

習志野台・西習志野地区自治会連合協議会

習志野台・西習志野地区自治会連合協議会(習自連)は、昨年の創立40周年をきっかけに始まった「桜祭り」を、今年も3月23日(日)に北習志野近隣公園で開催しました。

当日は晴天に恵まれ、桜の開花はまだでしたが、気持ちの良いイベント日和。朝8時に実行委員とボランティアが集まり、本部テントや出店ブースの設置などを協力して進め、スムーズに準備を終えました。

午前10時、習自連の朝比奈会長の挨拶で桜祭りがスタート。オープニングを飾ったのは、地元在住の元劇団四季横洲おるさん。桜にちなんだ歌やダンス



り、今年も3月23日(日)に北習志野近隣公園で開催しました。続いて、和太鼓グループ「鼓龍」、よさこいチーム「元気舞心」、親父バンド、坪井中学校吹奏楽部、日大薬学部アンサンブル同好会が次々に出演し、会場を盛り上げました。

松戸市船橋市長も駆けつけてくださり、「地域の力を結集したこのような継続的な行事はとても意義深い」と力強いメッセージをいただきました。

また、ステージの合間に、能登半島地震の復興支援金、48,354円。皆さまの

東部ブロック会議報告

春の雨の中、東部ブロック会議が3月12日に習志野台公民館で開催されました。東部地区である、前原、二宮、飯山満、薬師台、三田、習志野台・西習志野の5地区から合計20名が参加しました。各地区参加者の自己紹介をした後、議題の「町会・自治会の運営について」では、町会・自治会への加入者が減少していることについて意見交換を行いました。

資料として配付した新聞記事「自治会・町内会曲がり角」と言うコラムで、町会・自治会に加入する人が減っている理由として、①参加する利点が見えない、②役員や班長をやりたいくない、③地域の住民とのコミュニケーションが圧倒的に多いとい



うことが書かれていました。次に加入者の減少に関する対策について意見を頂きました。

1. 子供会を盛んにすることにより親の参加を促して町会の現状を知ってもらう。2. スクールガードに對して町会が、冬はホカロン、夏はクールネットリング等を配布するなど感謝の気持ちを表すことにより、親御さんに町会活動を知らせる。3. 町内に「みどり」や、掲示板に古い記事が掲載されているような町は犯罪が多くなりやすい。そこで町内をきれいにすることで町内をきれいにする様に気配りする。例えば道路の草取り、カープミラーの清掃。4. 地域の住民とのコミュニケーションを密にする。

あたたかい協力に感謝いたします。

来場された方からは、「出演者の演奏が良かった」「地域の恒例イベントとして定着してほしい」などのうれしい声が寄せられました。

午後3時の閉会では、朝比奈会長より関係者への感謝とともに「また来年もこの時期にお会いしましょう」とあいさつがあり、無事に終了。多くの方のご協力のもと、今年も心温まる一日となりました。ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました！

習志野台・西習志野地区自治会連合協議会
事務局 桜祭り実行委員長 川俣 治久

松が丘夏祭り納涼大会

中高生ボランティア体験活動



令和6年8月24・25日に松が丘地区夏祭り納涼大会が開催されました。

24日午前中の会場設営と飾り付けや26日の会場撤収作業に「第9回地域に飛び出せ!」ふなばし夏のボランティア体験」で多数の中学生、高校生が参加しました。後日36名の体験レポートが提出されました。内2名のレポートをご紹介します。

☆中3 ①あまりやったことのない作業で楽しかった。けれど、初めての場所です。即興でやり方を覚えた。適応していくのは大変。とても感動しました。テープなどを巻く作業で「一発でやり方

その後、場所を移して懇親会を開催し、皆さん和気あいあいのうちに、次回に期待して解散しました。

会長 朝比奈 敏勝

船橋市長・船橋市議会議員補欠選挙について

6月22日(日)は、船橋市長・船橋市議会議員補欠選挙の執行が予定されています。

この選挙は、私たちにとても身近な市政について決める市長や市議会議員を選出する選挙です。

私たち一人ひとりが政治や行政について十分な関心を持ち、正しい認識を培うことが重要です。そうすることで、船橋市の政治を安心して任せられる代表者を見極める「目」を養うことができます。私たちの意見を反映させてくれる代表者



千葉県明るい選挙のシンボルキャラクター「せんきょ君」

第182号(令和7年1月発行)において、左記のとおり誤りがありました。訂正のうえお詫びいたします。

◆一面「市・自連協役員名簿」の記事中、「武田久志(三咲)」とあるのは「武田久志(松が丘)」に、3面「自転車利用の法律改正と事故防止」の記事中、「自転車乗車用ヘルメット着用義務化」とあるのは「自転車乗車用ヘルメット着用義務化」に、4面「防犯カメラ設置補助事業概要」の記事中「FAX番号、047-436-2799」とあるのは「047-436-2299」にそれぞれ訂正いたします。



会長 武田 久志